

# 生活科 教材研究のSTEP

## STEP 1

### 育成を目指す資質・能力を明確にする

- ・単元で扱う内容を確認する(生活科は9つの内容に分かれています)
- ・学習指導要領や各校の方針・計画をもとに、本単元で育成を目指す「資質・能力」を確認する



## STEP 2

### 育成を目指す資質・能力が身に付いた子どもの姿を想定する

- ・児童のこれまでの学びを確認する
- ・目標の設定をする



ワクワクいっぱい1年生！入学式では体育館の広さや先生の多さに驚いていたな。もうミニ探検が始まっているよ。

#### 〔内容(1)〕

学校生活に関わる活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々について考えることができ、学校での生活は様々な人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心して遊びや生活をしたり安全な登下校をしたりしようとする。(P29 参照)

#### 〔単元の目標〕

学校を探検する活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々について考えることができ、学校での生活は様々な人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心して遊びや生活をするができるようになる。



目標は、内容をもとに、本単元の活動に合わせて設定します。



単元のゴールでどんな言葉や態度が見られたら良いのか、目指す子どもの姿を具体的にイメージしましょう。

## STEP 3

### 単元の指導と評価の計画を考える

- ・体験活動と表現活動を繰り返しながら、気づきの質を高める
- ・児童の意識の流れを大切に、単元に思考の連続性をもたせる

活動は教師からの指示ではなく、「知りたい！」「やってみよう！」「？を解決したい！」というような児童の思いや願いから始めましょう。

具体的な体験や活動が大切です。対象に直接働きかける学習活動を通して、作ったり、探したり、育てたり、遊んだりすることで、様々な感覚を使い、多くの驚きや不思議に出会わせる工夫をしましょう。

学校って広いなあ！どんな人があるのかなあ？行ってみたいなあ。



#### ① 思いや願いをもつ

#### ② 活動や体験をする

大発見！本がたくさんあったよ！私も読んでいいのかな。2年生に聞いてみよう！



探検報告をするよ！図書室には本がいっぱい！図書室にはみんなのためにお仕事をしている先生がいたよ！他にもいるのかな？



#### ④ 表現する・行為する

#### ③ 感じる・考える

図書室の先生がいたよ。カードで借りられるんだって。みんなに教えてあげたいな。



無自覚な気づきが自覚的になったり一つ一つの気づきが関連付いたりするように、伝え合ったり振り返ったりするなどの活動を工夫しましょう。

具体的な体験や活動を通して直接対象とかかわり、自分自身や自分の生活について感じたり考えたりする中で、「伝えたい！」「知らせたい！」等の意欲を高め、表現活動へつなげましょう。

- ・『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料を活用する
- ・単元のどこで何を見取るか計画し、力が付いたといえる具体的な姿をイメージする



## STEP 4

### 1時間ごとの学習活動を計画する

- ・子どもが主体になる活動、熱中し没頭できる活動、多様な表現方法や板書の構造化等、工夫する
- ・子どものつばやきを大切に、どんな思いや願いをもっているのか、何に気付いたのか等、見取る
- ・振り返りから次時の活動へつなげる

主体的に活動できるように、自分だけの「！」や「？」を写真に撮りたいな。1人1台端末を持って探検しようかな。



#### 〔生活科とスタートカリキュラムの関連について〕

いきいきと学びに向かうスタートカリキュラムを実現するためには、「生活科」を中心に、合科的・関連的な指導を取り入れたカリキュラムを編成することが有効です。幼児期の教育で育んだ資質・能力を発揮しながら自分の思いや願いを実現していくという生活科の体験活動を仕組みましょう。

